



平成22年3月29日

各 位

株式会社ダイセキ環境ソリューション
代表取締役社長 二宮利彦
(コード番号:1712 東証・名証 各第一部)
問合せ先：取締役企画管理本部長
村上実
(TEL 052-611-6350 代表)

株式会社タケエイ
代表取締役社長 三本守
(コード番号:2151 東証マザーズ)
問合せ先：常務取締役企画管理本部長
興石浩
(TEL 03-6361-6820)

株式会社ダイセキ環境ソリューションと株式会社タケエイの 業務・資本提携に関するお知らせ

本日、株式会社ダイセキ環境ソリューション（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：二宮 利彦、以下「ダイセキ環境」）と株式会社タケエイ（本社：東京都港区、代表取締役社長：三本 守、以下「タケエイ」）は、業務・資本提携の覚書を締結することで合意いたしましたので、下記の通りご案内申し上げます。

記

1. 覚書締結の背景及び目的

ダイセキ環境グループは、汚染土壌調査・汚染土壌浄化処理および工事を主な事業としており、中部地区を地盤として関東・関西地区等に事業エリアを拡大しております。

他方タケエイグループは、建設系廃棄物の収集運搬・中間処理・再資源化・最終処分を主な事業として、首都圏を中心に事業を展開しております。

このように両社は、事業領域と事業地域、ソリューションは異なりますが、汚染土壌と建設系廃棄物は建設工事の過程から発生するという共通点をもっております。そこで、双方の持つ経営資源（主な事業）を相互に補完することにより、それぞれの顧客に対し、より付加価値の高い、専門性に優れた一貫のソリューション提案が可能になるものと考えております。

また、すでに両社は、2007年9月に、大手建設会社2社と石膏ボード製造会社1社、大手廃棄物処理会社1社を加えた計6社で、廃棄物再資源化事業会社への投資を行うことを目的とした合弁会社『株式会社グリーンアローズホールディングス』を設立し、廃石膏ボードのリサイクル事業の全国展開を進める取り組みを行っております。

こうした取り組みを通して、両社はお互いに十分な理解を得ることができ、協力関係がより緊密となったことから、この度、両社それぞれの保有する経営資源を一層有効に活用することで、両社が更なる企業価値の向上を実現できることが可能であるとの結論に至り、提携対象分野をさらに拡大、緊密化し、業務・資本提携に入ることに致しました。

今回の提携の背景としては、法規制強化の流れが挙げられます。本年4月1日施行の『土壌汚染対策法』改正では、汚染土壌の適正処理に対する管理強化等の規制が強化され、また、現在進められている『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』の見直しについては、排出事業者による適正な処理を確保するための排出事業者の処理責任強化や優良廃棄物処理業者の育成策等の改正案が打ち出されるなど、関連

法規制はより一層強化される方向にあります。

その結果、排出事業者による産業廃棄物処理業者および汚染土壌処理業者の選別が一気に進むものと思われます。こうした法規制強化を背景に、双方の持つ経営資源（主要事業）を相互に活用することで、顧客に対し、より付加価値の高い、専門性に優れたワンストップ・ソリューションを提案してまいりますとともに、共同の取り組みを推進し、お互いの企業価値を高めてまいります。

2. 提携内容等

(1) 業務提携の内容

双方が営業戦略上『新たな武器（ダイセキ環境にとっての建廃事業、タケエイにとっての土壌事業）』を付加することで、顧客の間口を広げることが可能となり、顧客に対し一貫のソリューション提案が可能となります。また、顧客の相互乗り入れ（紹介、仲介等）により、売上の拡大を図ることにつながります。

具体的な提携内容は以下の通りです。

- ① タケエイは、土壌汚染にかかわる調査、分析、処理、浄化工事業務に関する技術的指導をダイセキ環境から受けます。
- ② タケエイは、土壌汚染にかかわる調査、処理、浄化工事業務に関して、顧客のニーズに速やかに対応できるようダイセキ環境に委託します。
- ③ ダイセキ環境は、同社の行う土壌汚染調査において生じる分析業務のうち、同社で対応できない案件（地域的、技術的問題から）に関して、顧客ニーズにあわせ、タケエイ及び環境保全株式会社（タケエイ 100%子会社）に委託します。
- ④ ダイセキ環境は、同社のリサイクルセンターから発生するがれき類、鉱さいの処理に関して、タケエイ及び株式会社池田商店（タケエイ 100%子会社）に委託します。
- ⑤ ダイセキ環境とタケエイ両社は、共同で廃棄物リサイクルに関する新規事業に、双方の経営資源を機能的に持ち寄り、積極的に取り組みます。
- ⑥ 人材の相互派遣を行い、新分野に対するそれぞれの社内への浸透を図ります。

(2) 資本提携の内容

資本提携については、両社の協力・信頼関係を強固なものとするため、相互に株式を取得することで合意いたしました。両社は 2011 年 9 月末を目処に双方の発行済み株式につき各々 1 億円を上限に取得する予定ですが、その取得方法（市場外での取得を含む）は決定次第、お知らせ致します。

3. 各社の概要

【株式会社ダイセキ環境ソリューション 会社概要】

(1) 名称	株式会社ダイセキ環境ソリューション	
(2) 所在地	愛知県名古屋市中区船見町 1 番地 86	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 二宮利彦	
(4) 資本金	1,446 百万円	
(5) 設立年月	1996 年 11 月	
(6) 大株主及び持株比率	株式会社ダイセキ (54.0%)	
(7) 最近の経営成績及び財政状態	平成 21 年 2 月期	
	純資産	4,405 百万円
	総資産	7,748 百万円
	1 株当たり純資産	73,593.38 円
	売上高	9,040 百万円
	営業利益	1,004 百万円
	経常利益	1,028 百万円
	当期純利益	607 百万円
	1 株当たり当期純利益	10,149.96 円
	1 株当たり配当金	1,200.00 円

【株式会社タケエイ 会社概要】

(1) 名称	株式会社タケエイ
(2) 所在地	東京都港区芝公園二丁目4番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 三本 守
(4) 資本金	3,282 百万円
(5) 設立年月	1977 年 3 月
(6) 大株主及び持株比率	藤本 武志 (16.1%) 三本 守 (14.4%) 東京海上日動火災保険株式会社 (9.6%) 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) (9.0%) 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) (6.0%)
(7) 最近の経営成績及び財政状態	平成 21 年 3 月期 連結純資産 10,073 百万円 連結総資産 29,666 百万円 1 株当たり連結純資産 1,889.12 円 連結売上高 14,621 百万円 連結営業利益 1,014 百万円 連結経常利益 613 百万円 連結当期純利益 265 百万円 1 株当たり連結当期純利益 51.55 円 1 株当たり配当金 12.50 円

(8) 各会社の関係

ダイセキ環境とタケエイの間には、記載すべき資本関係及び人的関係はありません。また、各会社の関係者と提携先の各会社の間には、特筆すべき資本関係及び人的関係はありません。取引関係においても、特筆すべき関係はありません。

なお、各会社は、互いに関連当事者には該当しません。また、各会社の関係者と提携先の各会社は、関連当事者に該当しません。

4. 日程

2010 年 3 月 29 日	取締役会決議
2010 年 3 月 29 日	業務・資本提携覚書締結
2010 年 4 月 1 日	提携業務開始日
2011 年 9 月末頃まで	株式取得

5. 今後の見通し

当該提携による両社の業績への影響については、既存の主力事業はもとより、これから取り組んでゆくことになる新規事業など、将来的には一定の成果が見込まれるものと考えておりますが、タケエイにおける当期・来期、ダイセキ環境における今期につきましては、両社ともに軽微にとどまる見込みです。

以 上

この件に関するお問い合わせは、

ダイセキ環境：環境事業本部 東京事業部 珍道 03-6202-6510

タケエイ： 営業本部 東京営業第四部 家弓(かゆみ) 03-6361-6840 までお願いいたします。